

意見書・決議の審議結果

※ 可決された意見書は、国等への関係機関に送付しました。

○：賛成 ×：反対 △：退席 議：議長（原則、採決には加わらず）

件名	要旨(提案議員が作成)	議員														議決結果										
		自	共	公	み	お	会	情	改	ネ	明	市	緑													
		吹春やすたか	湯沢綾子	河野律子	五十嵐京子	遠藤百合子	水上洋志	たゆ久貴	板倉真也	森戸洋子	渡辺ふき子	小林正樹	紀由紀子	宮下誠	村山ひでき	鈴木成夫	岸田正義	白井亨	齋藤康夫	渡辺大三	篠原ひろし	田頭祐子	沖浦あつし	片山薫	坂井えつ子	
幼児教育・保育の無償化に関する意見書	無償化に当たり、①食材料費の実費徴収を行わない、②0～2歳児など無償化の対象を拡大する、③保育の質的・量的拡充が滞らないよう予算を確保する、④自治体負担が増えないよう必要な措置を講じることを求める。	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「小金井都市計画道路3・4・11号線」に関する意見交換会の継続を求める意見書	2月8日の意見交換会も不成立に終わった。東京都の、「メリットがない」として一方的に意見交換会を打ち切り、今後はオープンハウスの説明会に切り替える行為は丁寧な対応とは言えない。意見交換会の継続を求める。	○	○	○	議	○	○	○	○	○	△	△	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
原発事故避難者が困窮に陥らないため緊急の住宅支援を求める意見書	民間賃貸住宅入居者の家賃補助継続、国家公務員住宅から退去できない避難者の継続入居保障と2倍の家賃を請求せず、避難指示解除区域・帰還困難区域からの避難者の意向・生活実態把握、生活の安定と住宅の確保を求める。	△	△	△	議	△	○	○	○	○	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
毎月勤労統計調査統計不正問題の全容解明と責任の所在を明らかにすることを求める意見書	首相官邸の関与も焦点の一つだが、安倍政権は実態解明に程遠い姿勢で、国民の疑念と不信は募っており、早急な是正と救済措置及び首相官邸の関わりを含め、徹底した全容解明と責任の所在を明らかにすることを求める。	×	×	×	議	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
沖縄県民投票の結果を尊重し、辺野古米軍基地建設の中止等を求める意見書	辺野古新基地建設の是非を問う県民投票が行われ、72%が「反対」に投票した。政府は投票の結果と沖縄県民との約束を重く受け止め、辺野古新基地建設を中止し、普天間基地は早急な運用停止を米国に求める。	×	×	×	議	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	×	○	△	○	○	○
食品ロス削減に向けての更なる取組を進めることを求める意見書	国内で発生する食品ロスは年間646万トンと推計され、国連の発展途上国への食糧援助の2倍に上る。食品ロス削減のため、①法律の策定を含めた取組、②国民運動の一層の強化、③フードバンクの取組の支援を求める。	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進を求める意見書	妊婦が安心して医療を受けられる体制の構築のため、①医師の教育や研修体制の整備、②妊婦自身が特有の合併症や疾病等の知識を得られるようにすること、③妊婦加算の見直しの影響が出ないような検討を求める。	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
UR賃貸住宅ストックの活用を求める意見書	多様な世代が生き生きと暮らし続けられる住まいとなるよう、①地域医療福祉拠点の整備、②高齢者や子育て支援施設の整備、③健康寿命サポート住宅の供給を拡充、④居住の安定確保、⑤家賃減免の検討を求める。	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
死刑制度の廃止を求める意見書	国は昨年12月、2人の死刑を執行した。7月のオウム真理教元幹部ら13人の死刑と合わせ、15人の執行となり、2008年に並ぶ最多となった。全ての人に保障される生きる権利を否定する死刑制度の廃止を求める。	×	×	×	議	×	○	○	○	○	△	△	△	△	○	○	○	○	○	△	×	○	△	○	○	○
厚生労働省の不適切統計問題に関し、徹底した原因究明と再発防止を行うことを求める意見書	15年もの間不適切な調査が行われてきた背景には中央省庁全体の統計への軽視があると考えざるを得ず、深刻な問題である。雇用保険等の対象者に不利益が生じない対応とともに、徹底した原因究明と再発防止を求める。	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
放課後児童支援員の資格及び配置に関する「従うべき基準」の堅持を求める意見書	政府が昨年末に閣議決定した「平成30年の地方からの提案等に関する対応方針」によって、放課後児童支援員の配置基準が緩和されようとしていることに対して、現行の「従うべき基準」を堅持することを求める。	×	×	×	議	×	○	○	○	○	×	×	×	×	△	△	△	○	○	○	×	○	○	○	○	○
柔軟仕上げ剤等家庭用品に含まれる香料の成分表示や法規制の検討等を求める意見書	香料曝露による健康被害の実態を調査し、香料の成分表示の義務付けや法規制の検討と、学校、福祉施設などで、柔軟仕上げ剤等の香料成分による健康被害で苦しむ人がいることの周知徹底と、香料自粛の啓発を求める。	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
選択的夫婦別姓制度について法制化を求める意見書	必要なカップルが夫婦別姓を選べることで、男女が改姓による不利益を案ずることなく結婚・出産し、老後も法的な家族として支え合える社会につながり、少子化対策にもなる選択的夫婦別姓制度の法制化を求める。	×	×	×	議	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	×	○	△	○	○	○
消費税増税中止を求める意見書	1世帯8万円増税との試算があり、軽減税率は8%と10%の線引きが単純ではなく、インボイス制度は免税業者が商取引から排除される問題がある。よって、10月からの消費税率10%への引上げを中止することを求める。	×	×	×	議	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○
都市計画道路「小金井3・4・11号線」に関し、迅速な対応を求める決議	都主催の意見交換会後、西岡市長の対応は迅速さに欠け、都に持参した要望書の内容も不十分だ。迅速な対応と、都に対し、市民と都が整備の是非について意見交換できる場の設定及び書面回答を求めることを要望する。	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西岡市長に対し、公約不履行に関して市民と市議会へ真摯な説明と対応を求める決議	公約の6施設複合化と全く異なる新庁舎建設、人件費総額の増など停滞する行財政改革と悪化する財政状況、具体策のない子育て環境日本一等の方針の変更が顕著であり、市民及び市議会に真摯な姿勢で臨むことを求める。	○	○	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	×	×	○	○	○
議案第6号平成31年度小金井市一般会計予算に対する付帯決議	西岡市長に対し、任期最後の提案となる予算の執行に当たって、①公共施設マネジメントの推進、②体育協会の体質改善、③行財政改革の取組、④新庁舎・(仮称)新福祉会館建設に関する説明責任を果たすことを求める。	○	○	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	△	×	×	×	○	×	×
小金井市難病者福祉手当条例改正の際の、受給者数の過大な見積りについて、西岡市長に対し猛省と必要な対応の検討を求める決議	昨年改定された難病者福祉手当条例によって、約40%の受給者が除外された。しかし予算審議で市が説明していた対象者数は正確性に欠いていたことが明らかになった。よって、西岡市長に猛省と条例の見直しを求める。	×	×	×	議	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	△	○	×	○	×	○	×	○

【会派略称】 自：自由民主党・信頼の小金井 共：日本共産党小金井市議団 公：小金井市議会公明党 み：みらいのこがねい お：小金井をおもしろくする会 会：こがねい市民会議
 情：情報公開こがねい 改：改革連合 ネ：生活者ネットワーク 明：小金井の明日をつくる会 市：市民といっしょにカエル会 緑：緑・つながる小金井

委員会の調査案件

次の案件は、各委員会で総括の意見・要望(感想)の発言を行い、調査を終了し、3月26日の本会議で調査報告を行いました。「庁舎及び福祉会館建設等に係る諸問題の調査」「行財政改革の推進に係る諸問題の調査」については中間報告とし、引き続き調査を行います。

- 厚生文教委員会**
 - ▶所管事務調査(子ども施策に関する諸問題の調査)
 - ▶所管事務調査(小金井市保健福祉総合計画の策定と運用について)
- 建設環境委員会**
 - ▶所管事務調査(駅周辺整備に関する調査)
 - ▶所管事務調査(市内都市計画及び住環境に関する調査)
 - ▶所管事務調査(資源循環社会形成に関する調査)
- 総務企画委員会**
 - ▶所管事務調査(小金井市公共施設等総合管理計画の進捗状況と方針についての諸問題の調査)
- 議会運営委員会**
 - ▶議会改革に関する諸問題の調査
- 庁舎及び福祉会館建設等調査特別委員会**
 - ▶庁舎及び福祉会館建設等に係る諸問題の調査
- 行財政改革推進調査特別委員会**
 - ▶行財政改革の推進に係る諸問題の調査

反対討論(要旨)
 遠藤百合子(自民党・信頼) 日米同盟の抑止力を保ちながら、住宅密集地にある普天間飛行場の危険性をできるだけ早く取り除くには、辺野古への移設

賛成討論(要旨)
 吹春やすたか(自民党・信頼) 当該路線の質問に対し西岡市長は、「市民の声を都知事に届ける」「都知事の判断である」との返答の繰り返しである。市長は為政者として、自らの意思をはっきりさせ、その意思と本市の目指す方向を市民に示すべきである。環境保全を第一に考えることを要望する。よって、意見交換会の継続に賛成する。

反対討論(要旨)
 斎藤康夫(市民会議) この県民投票の正式名称は、「普天間飛行場の代替施設として国が名護市辺野古に計画している米軍基地建設のための埋立に対する賛否についての県民による投票」である。これに反対とは、普天間飛行場固定化を認める。また、国対国の合意を一方的に反故にすることはできない。よって、反対する。

賛成討論(要旨)
 片山薫(市民力エル) 本意見書は、米軍基地が必要なら当事者意識を持って他の場所も候補地とし、民主的議論を行う、12月に可決した意見書と同様の考え方である。票を投じた人の思いを反映させるよう政府に求める。普天間を固定化しないためにも辺野古米軍基地建設を中止し、期限が来た普天間基地は運用停止するべきである。

「小金井都市計画道路3・4・11号線」に関する意見交換会の継続を求める意見書
 を進めていくことが望まれる。辺野古の住民の多くは地元利益を考へて基地誘致に賛成していると言えらる。辺野古米軍基地建設中止は問題解決にはつながらないとの考えから反対する。



小金井市はGPN会員として印刷のグリーン購入に取り組んでいます

この議会報は再生紙を使用しています。*ごみ減量と資源の再利用にご協力ください。この印刷物は、植物性インキ(石油系剤を利用するかわりに植物油を溶剤としたインキ)を使用しています。